

菊水育成

第18号

平成19年3月20日

白石区菊水地区

青少年育成委員会

発行責任者 林 和 男



第9回 菊水地区「雪中運動会」準備体操風景 平成19年2月10日（札幌市立幌東小学校）



菊水育成発刊に対して

菊水地区青少年育成委員会

会長 林 和 男

機関誌菊水育成も第十八号を無事発刊できました。これも菊水地区の関係する諸団体及び学校関係者の皆様方のご理解とご協力を頂いたお陰と心より感謝申し上げます。私も育成委員は本年も青少年の非行防止犯罪に巻き込まれない為にも地域活動を進めて居ります。又、新聞テレビ等でも報道されている児童の殺人虐待事件等が日々発生している現状に対して私も菊水では今何が一番必要かを定例会の中で討議を重ね地域の活動に努めている現状です。地域では町内会学校関係者との輪も広がり地域の少年少女に声かけ運動、青少年の見守る店の登録推進運動等又学校の登下校のパトロールにも参加し地域の子供たちが安心して暮らせるよう日々活動を進めて居るところです。私も住んでいる地域には暴力団組事務所も存在しているところです。町民に地域安全の呼びかけを行いながら子供たちの安全安心なまちづくりを心掛け活動し又街頭啓発運動を行っております。当委員会には適材適所で活躍してくださる人材に恵まれ大変心強く日々の活動に努めているところです。特に薬物乱用により児童が事故に逢わないためにも私達大人が今一度勉強し児童を見守り次の世代を受け継ぐ人材を育てる義務があると思います。今年も児童の健康作りの一環として雪中運動会を町内会と学校関係PTAのご協力を頂きながら実施致しました。会場を提供して頂いた当番校の皆様には大変お世話になりました。菊水地区では小さな事でも少づつ大きな輪になる事を目標として日々の育成活動を進め、かけがえのない少年少女の成長を見守りながら前進をしているところです。さて最後になりましたが、この度、菊水元町地区は平成十九年四月より「菊の里連合町内会」に移行することになりました。今後は私を含め三名が菊の里青少年育成委員会で活動することになります。菊水地区の会長としていたらぬ点多々あったものと思いますが、お許しを頂き、今後とも菊水地区青少年育成委員会に変わらぬご指導をお願い申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

「所見」

菊水町内会連絡協議会
会長 真鍋義雄

青少年育成委員会の会員の皆様におかれては、子供たちの健全な育成のために、日夜ご努力されていることに対し心から敬意を表するとともに深く感謝申し上げます。

現在の少子高齢化社会を迎え、次代を担う子供たちは国の宝であり、この子供たちの健全な育成は、大変重要な課題であることから、貴会においても社会を明るくする大会・菊水地区雪中運動会等色々な事業に取り組んでいる所でありますが、菊水町内会連絡協議会と致しまして各関係団体の協力を戴き、菊水地区会館と上白石小学校での子育てサロンの開催や、各連合町内会に青色回転灯を装着した車を二台づつ配置し、児童の登・下校時における見守活動・犯罪抑止のためのパトロール活動や、お年寄りと子供のふれあい交流会等を実施している所でありますが、まだまだ十分でないのが現状であります。

近年、いじめによる自殺や親の虐待事件等、子供たちを巻き込んだ凶悪事件が多発し、大きな社会問題となっております。

一方、平成十七年における札幌市の合計特殊出生率は0.98で今後益々少子化は進むものと思われまます。こうした現状を踏まえ、次代を担う子供たちの健全な育成を図り、地域の発展に繋げるためにも、菊水町内会連

絡協議会と致しまして、早急に何らかの方策を検討し実施しなければならぬものと思われまます。

一昨年暮れより各連合町内会より二名の代表の方々が参加され、菊水地区の安全・安心に関するワーキング会議が発足し、種々検討を進めており、近く検討結果の報告があり、その報告を受けて菊水地区まちづくり協議会を設置させる予定となっておりますので、この協議会で早急に検討致したいと考えておりますので、関係各位においてもご協力の程よろしくお願い申し上げます。

終わりましたでしたが会員の皆様の益々の発展を心祈念致します。



「A夫の想い出」

札幌市立幌東中学校
教頭 渡部晋一

この四月に幌東中学校に赴任するまで、二十四年間バレーボールを指導してきました。そんな中で、北海道選抜のスタッフとして全道の子どもたちと関わりを持てたことが今の私の財産になっていきます。

十年ほど前、三月の第一次選考会でA夫と初めて出会いました。身長には恵まれていましたが、髪は茶髪で態度も悪かったのを覚えています。身長が高いということ、八月の最終合宿には残りましたが、印象はよくありませんでした。

八月十三日、選抜を決めなければならぬ最後の夜のことです。やはりA夫のことが話題になりました。北海道の代表として選考すべきかどうか、議論は何時間にもなっていました。そんなとき、ある先輩が部屋に入ってきて「何を悩んでいるんだ。決まってるだろつ。」何のことも分からずにいると、「お前たちは今のA夫を見ているのだから。どうして三年後のA夫をみてあげられないのだ。」と一喝されたのです。私は目から鱗が取れた思いました。

代表に選ばれたA夫が書いた作文には「北海道選抜に選ばれて本当に嬉しい。これからは、授業中ノートもとり、家の手伝いもするつもりだ。」という内容のことが書かれていました。四ヶ月間の練習を終え、十二月全国

大会に出発する空港にA夫のご両親が見送りに来ていました。私たちスタッフの姿を見つけると、駆け寄ってきて「おっしやいました。」先生、本当にありがとうございます。あのと選抜に選ばれなかったら今どうしていることか」とお礼の言葉です。ご両親の隣には茶髪から黒髪のスポーツ刈にしたA夫の姿がありました。

今、子どもたちを取り巻く社会はいろいろな問題を抱えています。でも、多くの可能性を持つている子供たちを地域が、家庭が、学校が一体となって守り育てていくことが私たち大人の役目だと思っております。



ありがとうすなおにいえる子すてきな子

「青少年の健全育成に思いつく」

「五つの心」

白石警察署生活安全課

課長

北 博

札幌市立上白石小学校

校長

高山 賢吉

近年、白石区内では安全かつ平穏な地域社会の実現を目指し、地域の皆さんによる、犯罪の予防や子どもたちの安全確保を目的とした自主防犯ボランティア活動が活発に行われています。

その効果もあって、穏やかではありませんが街頭犯罪や子ども被害の犯罪はもとより、非行少年、飲酒、喫煙等の不良行為少年の補導数が減少しました。

一方、全国に目を転じますと青少年を取り巻く環境は、悪化の一途にあると言っても過言でなく、少年による実親殺人や強盗等の凶悪事件、いじめが原因の自殺問題、児童虐待が発生しております。

このような中、青少年の健全育成活動に取り組みされている育成委員の皆さんの活動に、寄せる地域の期待も非常に大きいものがあります。

健全育成活動は、「地域の子どもは地域で育む」と言う地域一丸となった取り組み、緊密な連携が必要であることは言うまでもありません。

地域のリーダー、あるいは学校や少年補導委員等の様々な立場で活動されている皆様の益々のご活躍を祈念してやみません。

白石警察署では、インターネットメールや警察署ホームページ等を通じて、皆さん方が必要とする情報の配信等を行っているところでありますが、

さらにタイムリー、かつ広範な情報発信システムの構築を進めているところであり、皆さんと共通の認識の下に、手を携えて、「安全で安心な白石区」をめざし、業務に取り組んでまいりたいと考えて居ります。

今後とも、変わらぬご理解とご協力の程をお願い致します。

青色パトカー歳末巡回強化月間の出陣式
コンベンションセンター(十二月十五日)



新聞やテレビなどの報道では、「いじめ」「虐待」「親子関係での殺人」など教育にかかわる問題が、様々の視点から論じられています。

いじめが原因の自殺から始まり、自殺予告といった事件は、子供や保護者や学校に大きな動揺をもたらすことになってしまいました。

「社会性」「忍耐力」「協調性」「判断力」などを自然に学ぶことができた集団遊びが、子供たちの生活から極端に無くなってきています。

子供たちの好んでいるゲームに、何の意味もなく相手を攻撃しダメージを与える、または殺してしまうといったものの多さに驚きます。刺激の強い漫画やゲームを通して「相手を傷つけ勝利する快感」などを、小さい頃から積み重ねているように思えてなりません。

子供の心に影響を与えるゲーム、漫画、雑誌、テレビなどそのあり方について、根本的に考える必要があるのではないのでしょうか。

学校と家庭、地域が共通した実践としてコミュニケーションのきっかけの言葉になって欲しいと願い、いつも子供たちに「五つの心」の話をしています。

伝える心「おはようございます」「と言う明るいあいさつができる。」

素直な心「はい」という素直な心

と自分の意志表示ができる。
感謝の心「ありがと」と言う感謝の心を表すことができる。

反省の心「すみません」という反省の心を表すことができる。
貢献の心「わたしがします」という集団の一員としての気持ちは表すことができる。

自らが律する強い意志と協力して生きようとする態度を育てるために、「五つの心」を大切にしていきたいと考えております。子供たちの周りには数多くの保護者の皆様、地域の方々があります。皆で子供たちを育てていくことができればと考えております。



「青少年を見守る店」登録推進活動 PTA 役員と同行

あいさつは あいての心 開くカギ

「人と人のかかわりの中で育つ子供達」

札幌市立菊水小学校

教頭

武田 英基

菊水小学校に着任してすぐの四月十八日(火)、本校体育館で白石警察署と交通安全協会よりお客様をお迎えして、児童交通指導員委嘱式が行われました。白石区は初めての勤務となるため、このような形で子供たちをかかわらせるやり方にとっても新鮮な印象を受けました。本校では、育てたい子供像として「めあてをもち、自ら学ぶ菊水の子」(他とのかかわりの中で)を設定し教育活動に取り組んでいます。先の児童交通指導員の考えは、まさに児童相互のかかわりを通じた安全教育といえるでしょう。近年、本校ばかりではなく多くの学校が掲げるキーワードに「かかわり」という言葉が見受けられます。そこには、人と人のかかわりの大切さが再認識されるようになってきたこと、人と人のかかわりが希薄になってきたという現実があるからなのだと思います。二学期以降、特に激しさを増してきたはじめ報道は、私達教育関係者ばかりではなく、国民全体が心を痛めてきたことと思います。人とのかかわりが薄くなっていると言われている社会ですが、それを感じさせることを見聞きしたり、私自身感じたりすることがあります。名前を知らない子供たち、中学生になると、なかなか声がかげにくくなってしまつという、大人と子供の間の疎遠さです。お互い関係が疎遠なるために、ちよつと

したトラブルがより深刻なトラブルへと発展してしまう可能性が生まれてくる、だからよい声がかげにくくなってしまつという悪循環です。人と人のかかわりに大切なものとして、人間関係調整力が上げられます。それは多くの人のかかわりの中で培われてくるものだと思います。本校では、このかかわりを通して人間関係調整力を十分に育てていきたいと思っています。

ニュージランドのマオリ族では「子どもは家庭と所属する部族が育てる」という家族観があるそうです。この考えはニュージランドやオーストラリアの法律に取り入れられているということとを新聞の記事で知りました。子供を育てるといふことは、やはり多くの人の中でという不易の中で続けられるべきものなのだと思います。



「地域の教育力を重視し、感性を育てる」

札幌市立幌東小学校

教頭

金山 英樹

「子供は学校で学び、家庭で育て、地域で生かす」という言葉があります。学校教育への期待は、一人一人の子供の個性を生かしながら豊かな人間性を培い、「生きる力」をはぐくむことにあります。

今、教育改革の大きなうねりの中で、学校教育の今日的課題として、「心の教育」があげられます。

「心の教育」は各家庭における躰とも密接につながり、地域社会は躰を柱とする家庭の教育の不足分を補ったり補強するなどの重要な役割を担っているといえます。これからの学校は、これまで以上に家庭や地域社会に対して「地域の声が聞こえる学校」をより一層推し進め、学校・家庭・地域社会とが一体となって子供を育てて行く必要があります。地域社会は、子供たちが豊かな人間形成を図るとともに、真に生きる力となる知恵や社会的規範を獲得する上での疑問や発見の宝庫ともいえるからです。

地域社会での豊かな体験と学校教育での基礎基本との融合、地域の持つ教育力を重視した教育の推進は大変重要な意義を持つものと思われれます。

本校では、総合的な学習の一環として、地域に積極的に出かけた後、地域の方々をお招きして交流する「ふれあい活動」を教育課程に位置付け、その

結果、思いやりの心や教材園等で植物や小動物などを大切にする心が育つてきています。さらに、自分を思いやる心や生命を大切に、自然や美しいものに感動できる感性を育てるためにも、今以上に教師の働きかけと地域との結びつきを一層強めてご支援いただくことが必要と思われれます。

教育は、人が人を育てる営みですから、子供たちの心と体の調和的な成長・発達をめざして、家庭・地域と学校が双方向で知恵を出し合いながら共に育てる取り組みが教育の効果を高め、大きな成果が得られるものと信じます。



雪中運動会「ざぶとん取りゲーム」を楽しむ子ども達
於：市立幌東小学校グラウンド

ふかめよう 家族の絆

地域の絆

「食育の大切さを考えよう」

札幌市立東橋小学校
教頭 宿田 淳

「昨年の六月に「食育基本法」という法律が国会で成立したことをご存知でしょうか。最近はいろいろな機会です。『食育』という言葉が耳にしますが、基本法の前文では、「食育」を「生きる上での基本であって知育、徳育及び体育の基礎となるべきもの」と位置づけています。また、「様々な経験を通じて『食』に関する知識と『食』を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること」としています。つまり国民一人一人が、「食」を通して健康で生き生きとした生活を送ることができるようという願いがこめられているのです。

日本PTA連合会が中心になって、子供たちの基本的な生活習慣を確立し、生活のリズムの向上につなげていくという全国的な運動の紹介でした。

確かに、詳しく調べてみると、先ほどの朝食を食べない理由のほとんどは、「ぎりぎりまで寝ているので食べる時間がない」と「食欲がない」の二つです。そして、朝食を食べない子の半数以上は、深夜まで起きている夜更かしの子です。当然、早起きもできないし、食欲もわかないでしょう。「早寝早起き朝ごはん」の言葉通り、「食育」を推進することは、子供たちの生活全体を見直すことにもつながるのだと、改めて思いました。



「クリスマス会を終えて」

菊水地区民生児童委員協議会
主任児童委員 鈴木 弘

まつ赤なお鼻のトナカイさんはいつもみんなの笑いもの・・・

今年も、子育てサロン「どんぐりころころ」のクリスマス会が十二月十二日地区会館で行われました。幸い天候にも恵まれ二階の広い会場は四十七組、百二名の親子でいっぱいになりました。毎年のことですが、この会を催すにあたり、準備の段階から皆様にご協力をいただき、感謝いたしております。

十二月一日には、民生委員が集まり、クリスマス会の飾りなどを製作いたしました。楽しい雰囲気の中、ほぼ一日がかりで取り組んだ結果、当日はみごとな飾りつけが会場を賑わしております。子供達のおみやげは、牛乳パックで作ったサンタさん。その数に圧倒されながらも、作り終えた時は、ほっと一安心でした。口がパクパクするサンタさんは、子供達の遊び相手になれたでしょうか？

当日の運営にあたっては、菊水北町の女性部、育成委員、及びボランティアの皆様のおかげで、プログラムもスムーズに進行できました。サンタさん、トナカイさんとのゲームには、青葉保育園の年長と年中の子供達五十二名も参加して、会を盛り上げてくれました。また、白石区の手づくりサークル「つくろい」のメンバーにペープサート

を、民生委員のメンバーにボードビルを演じていただきました。最後は皆でダンスをして、お楽しみプレゼントをサンタさんから受け取って閉会です。会を終えて、やっと今年の行事が終了したという思いですが、これからも皆様のご支援、ご協力で菊水地区の親子に楽しい場を提供できればと願っています。



ペープサート うちわ状の紙に登場人物を描き音楽に合わせて演じる人形劇

あわじはん、食べて元気な、心とからだ

先日、「早寝早起き朝ごはん」という新聞の見出しを見ました。

菊水地区の地域活動とネットワークについて

札幌市菊水まちづくりセンター

所長 嶋影 昇

菊水地区青少年育成委員会の皆様には、日頃の様々な活動に感謝申し上げますとともに、「青少年の健全育成」にご尽力いただいておりますことに、深く敬意を表します。

さて、白石区は、大きく分けて八つの地域があり、それぞれに「まちづくりセンター」が設けられています。

平成十六年からこれらのまちづくりセンターに「情報交流スペース」の設置と、まちづくりセンターに「まちづくり協議会」の結成を進めております。菊水地区を除く他の地域では、既に「情報交流スペース」の設置や地域の特色ある「まちづくり協議会」の活動が進められております。

菊水地区では協議会の結成前に優先して取り組む課題がありました。それは「菊水地区福祉のまち推進センター」の充実に向けた活動内容の見直しでありました。福まちの役員の方と数回打ち合わせを行い、どのようなところを見直し、何を充実するのが見えてきました。運営する役員の数をスリム化し、高齢者の交流を図る機会を増やし、地域で支えあえる環境の整備を進めることになりました。高齢者の交流会では、事前の打ち合わせに福まち役員以外に区保健師、包括支援センター、介護予防センターの参加もいただき各コーナーに対する意見とアイデアなどを話し合う機会が設けられています。更に、



ワーキング委員による中間報告会

交流会の昼食を地域のボランティアで対応していますが、毎回数多く団体に所属する方々に協力いただいております。また、十一月に行われた交流会には、育成委員会を始め各種団体の活動を紹介するコーナーも設けられ、参加者の団体活動に対する理解が深まりました。こうした機会を通じて少しずつ、地域活動のネットワークの動きが芽生え始めているように感じます。

さて、協議会の結成の動きでありませんが、一昨年菊水地区の六つの連合町内会から選ばれた「ワーキング委員」育成委員会の委員を始め各種団体に所属する十二名が、この協議会のあり方について検討を進めてまいりました。

近くこの検討結果の報告と提案が菊水町内会連絡協議会になされ、年度内にまちづくり協議会の結成の運びとなるでしょう。

これまでも町内会をはじめとして各種団体が協力し、地域の課題に取り組んでこられました。今後はこのまちづくり協議会を中心として、より一層様々なまちづくり活動に取り組むこととなります。誰もが安心して暮らせる住み良いまちづくりの為に、住民一人一人の活動は益々重要なものと成ってきています。まちづくりセンターと致しても、分かりやすい情報の提供と、微力ながらもまちづくりを支援して参りたいと考えておりますので、引き続き皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



各種団体の参加によるワーキング会議

「青少年を見守る店」の登録にご協力を!

菊水地区の登録協力店は123店になりました、有難うございました。



大きな手 小さな手 みんなで作る まちづくり

「青少年を見守る店」名簿

地区	業種	店舗名	所在地	地区	業種	所在地	
東町	揮発性有機溶剤	天下燃料店	菊水6条4丁目	南町	食料品・酒類・外コ	山下商店	菊水1条3丁目
	揮発性有機溶剤	互進石油	菊水9条3丁目		理髪・美容室	カットクラブ(2)T-G	菊水2条3丁目
	食料品・酒類・外コ	セブンイレブン菊水7条	菊水7条4丁目		理髪・美容室	美容かわはら	菊水1条3丁目
	食料品・酒類・外コ	外コショップ・ホンダ	菊水7条3丁目		理髪・美容室	ヘアサロンおおさわ	菊水1条3丁目
	食料品・酒類・外コ	株式会社大熊商店	菊水8条3丁目		理髪・美容室	メスサロン櫻井	菊水1条3丁目
	食料品・酒類・外コ	西沢商店	菊水7条3丁目		理髪・美容室	理容のつばた	菊水5条3丁目
	理髪・美容室	とも美容室	菊水7条3丁目		理髪・美容室	左紀美容室	菊水1条4丁目
	理髪・美容室	ふじ美容室	菊水8条3丁目		理髪・美容室	ヘアスポットムーン	菊水3条4丁目
	理髪・美容室	ヘアサロン タナカ	菊水8条3丁目		理髪・美容室	ムーファンク	菊水5条3丁目
	理髪・美容室	理容のいはた	菊水7条4丁目	北町	書店	そばた書店	菊水6条1丁目
	理髪・美容室	くれよん	菊水7条4丁目		飲食店・喫茶店	パークシャー	菊水7条2丁目
	理髪・美容室	札幌硝子株式会社	菊水7条3丁目		飲食店・喫茶店	桃源	菊水7条1丁目
	飲食店・喫茶店	味の東一	菊水7条4丁目		飲食店・喫茶店	リアインド	菊水8条2丁目
	飲食店・喫茶店	一心軒	菊水7条4丁目		食料品・酒類・外コ	セイコ-マート まえだ	菊水6条1丁目
	飲食店・喫茶店	とんとん亭	菊水7条4丁目		食料品・酒類・外コ	まるさん スター	菊水8条2丁目
	飲食店・喫茶店	エルコ-ヒ-ショップ	菊水6条3丁目		食料品・酒類・外コ	スバ-菊水9条店	菊水9条1丁目
	飲食店・喫茶店	レトポ-ル	菊水6条4丁目		食料品・酒類・外コ	(有)ヤマショウ商事	菊水6条2丁目
	飲食店・喫茶店	東家	菊水6条4丁目		食料品・酒類・外コ	いまい米穀店	菊水6条1丁目
	飲食店・喫茶店	いろいろ	菊水8条3丁目		理髪・美容	美容サロン・ソフィア	菊水6条2丁目
	その他	幌東湯	菊水7条4丁目		その他	おやき ひらなか	菊水7条2丁目
	その他	昭念寺	菊水7条3丁目		その他	アクションクリ-ニング	菊水6条2丁目
	その他	すずめ屋	菊水6条4丁目		その他	紅梅電気	菊水7条1丁目
	その他	有限会社ヤマキガラス	菊水6条3丁目		その他	熊沢ふとん店	菊水7条1丁目
	その他	西松屋	菊水8条4丁目		その他	友恵湯	菊水7条1丁目
	その他	ホ-マーサウ	菊水6条4丁目	上町	揮発性有機溶剤	西村自転車商会	上町1条1丁目
	その他	西越	菊水7条4丁目		揮発性有機溶剤	(株)カネタ商会	上町4条2丁目
	その他	すけみつ	菊水7条4丁目		揮発性有機溶剤	おのサイクル	上町1条1丁目
西町	文房具・玩具	中野商会	菊水5条1丁目		食料品・酒類・外コ	志賀商店	上町1条1丁目
	揮発性有機溶剤	コバスのづき	菊水3条1丁目		食料品・酒類・外コ	長岡商店	上町2条1丁目
	食料品・酒類・外コ	スバ-菊水5条店	菊水5条1丁目		食料品・酒類・外コ	(株)ニココ堂菓子店	上町3条2丁目
	食料品・酒類・外コ	(株)山二中川商事	菊水3条1丁目		食料品・酒類・外コ	セブンイレブン	上町1条2丁目
	食料品・酒類・外コ	ロ-ソツ札幌菊水3条	菊水3条2丁目		食料品・酒類・外コ	おかずの村上	上町2条2丁目
	食料品・酒類・外コ	舎 かたやま	菊水5条1丁目		食料品・酒類・外コ	セイコ-マート菊水上町4条店	上町4条2丁目
	食料品・酒類・外コ	(有)加藤商事	菊水2条1丁目		食料品・酒類・外コ	田中商店	上町3条2丁目
	食料品・酒類・外コ	本正男商店	菊水3条1丁目		食料品・酒類・外コ	ロ-ソツ菊水上町店	
	食料品・酒類・外コ	マックスバリュ菊水店	菊水2条1丁目		薬品・衛生器具	みゆき薬粧	上町3条3丁目
	食料品・酒類・外コ	セブンイレブン1条橋店	菊水2条1丁目		理髪・美容室	ヘアサロン富美	上町3条2丁目
	食料品・酒類・外コ	セブンイレブン菊水5条店	菊水5条2丁目		理髪・美容室	ビューティ愛	上町2条2丁目
	食料品・酒類・外コ	サクス菊水1条橋店	菊水1条2丁目		理髪・美容室	いずみ美容室	上町3条2丁目
	食料品・酒類・外コ	サクス菊水3条店	菊水3条2丁目		理髪・美容室	長谷川理美容院	
	薬品・衛生器具	かざま薬局	菊水5条1丁目		その他	富美の湯	上町3条2丁目
	薬品・衛生器具	尚弘堂薬局	菊水4条2丁目		その他	ホリト急便(村井)	上町1条1丁目
	薬品・衛生器具	(有)コスモス調剤	菊水3条2丁目	元町	書店	BOOK-off	元町2条4丁目
	理髪・美容	ヘアサロン・ホニー	菊水5条1丁目		揮発性有機溶剤	北海道セ-ナル石柚	元町2条2丁目
	理髪・美容	はごろも理容室	菊水4条2丁目		食料品・酒類・外コ	新谷商店	元町2条3丁目
	理髪・美容	理容のキンザ	菊水3条1丁目		食料品・酒類・外コ	ファミリースーパーラッキー	元町3条2丁目
	理髪・美容	FashionHair-オガワ	菊水1条2丁目		食料品・酒類・外コ	豊田商店	元町2条4丁目
	理髪・美容	ハバ-ミト美容室	菊水4条2丁目		食料品・酒類・外コ	石井商店	元町1条2丁目
	飲食店・喫茶店	ラーメン龍	菊水3条2丁目		食料品・酒類・外コ	セブンイレブン菊水元町2条店	元町2条1丁目
	飲食店・喫茶店	喫茶 たむたむ	菊水3条2丁目		食料品・酒類・外コ	ファミリーマート	
	レンタルビデオ店	ゲオ札幌菊水店	菊水4条2丁目		飲食店・喫茶店	トビ-	元町2条3丁目
	その他	菊水湯	菊水3条1丁目		薬品・衛生器具	元町薬粧	元町2条2丁目
	その他	これからや	菊水3条1丁目		理髪・美容室	ビューティサロン菅野信子	元町2条5丁目
	その他	太平洋石油販売(株)	菊水3条2丁目		理髪・美容室	理容ケイン	元町1条4丁目
	その他	地崎商事(株)	菊水3条1丁目		理髪・美容室	あき美容室	元町4条2丁目
	その他	西山油機(株)	菊水5条1丁目		理髪・美容室	AR-HCE(ア-チ)	元町3条2丁目
	その他	ホリト急便	菊水1条1丁目		理髪・美容室	イリセ-ヌ	元町2条2丁目
	その他	(株)澤田工業	菊水4条2丁目		文房具・玩具	100ショップPLAZA	元町2条2丁目
	その他	駄菓子屋しなもん	菊水5条2丁目		文房具・玩具	ドラゴン	元町4条2丁目
南町	書店	アップル書店	菊水3条3丁目		その他	ホ-マック(株)	元町3条5丁目
	揮発性有機溶剤	タマキ有限会社	菊水5条3丁目		その他	古着屋	元町4条2丁目
	食料品・酒類・外コ	井元商店	菊水3条4丁目				

トピックス

「幌東小子ども会」餅つき

札幌市立幌東小学校では、学校・家庭・地域社会との「交流」や「かわりあい」を大切にしています。その一環として「幌東子ども会」主催の餅つき大会を紹介致します。

餅つきの感想文」紹介

「楽しかった！特におもちをこねるのが良かったです、食べてみたら、おいしかったので良かった」 四年 藤井優駿

「おもちをベッタンベッタンついたので面白かった。杵は重かったけど楽しいかった。またやりたい」 五年 石井絢菜

「ついたもちを丸めていくのが楽しかった、かたくり粉をつけてどんどん出来あがっていくのが面白かった」 四年 石井翔大

「私はもちつきをして、上手におもちを丸めることができたのでよかったです。最後に食べたおもちは、とてもおいしかったです」 四年 菊地綾彩



平成19年12月2日「幌東小子ども会」餅つき大会

年間行事

- 〔四月〕 定例会(四月十四日) 校区内小中学校入学式出席・祝電
〔五月〕 定例会(五月十一日)
平成十七年度定期総会(五月十一日)
新任委員研修会(五月二十四日)
区育成連第一回研修委員会(五月二十三日)
〔六月〕 定例会(六月十四日)
区育成連第一回定例会(六月十三日)
協力参加毎月第二火曜日開催(十時~十一時三十分)
区育成連第二回研修委員会(六月二十三日)
中学校区青少年健全育成推進会議
〔七月〕 定例会(七月十二日)
「社会を明るくする運動」白石区民大会(七月一日)
菊水地区「社明大会街頭啓発運動」PTAと合同活動
〔七月十四日)
〔八月〕 定例会(八月十日)
「夏休みの非行防止ハトリール」
各地区夏祭り盆踊り大会会場等(八月六日~八月十七日)
区育成連第三回研修委員会(八月二十四日)
〔九月〕 定例会(九月十四日)
市内施設訪問研修会(九月八日)
区育成連第二回定例会(九月六日)
〔十月〕 定例会(十月十二日)
幌東中学校学校祭「バザー」開催(九月二十九日)
〔十月〕 赤い羽根共同街頭募金・奉仕活動十月一日
〔十一月〕 定例会(十一月八日)
市青少年育成大会(十一月十九日)

- 〔十二月〕 定例会(十二月十七日)
区育成連第三回定例会(十二月十二日)
冬休み年末年始ハトリール(随時)
〔一月〕 定例会(一月十七日)
菊水地区新年交礼会(一月七日)
区「成人の日行事」への協力(一月八日)
菊水地区「おとしよりと子どもの交流会」
〔二月〕 定例会(二月八日)
区育成連第四回研修委員会(二月十七日)
〔二月〕 定例会(二月八日)
「青少年運動活性化研究協議会」(二月一日)
第九回菊水地区雪中運動会(二月十日)
学校(八名) PTA(三十二名) その他(八名)
白石区育成者代表会議(二月十七日)
〔三月〕 定例会(三月八日)
区育成連第四回定例会(三月六日)
校区内小中学校卒業式出席・祝電
機関紙「菊水育成」の発行



「おやじの会」のお父さん達製作による、イグルーにて豚汁を食べました。

編集後記

一年間の育成委員としての活動を振り返りますと、今年度も、社会を明るくする運動、白石区ふるさと祭り、夏休み、冬休みの年末パトロール、マラソン大会、赤い羽根募金、成人式そして菊水地区雪中運動会に参加、協力和々な活動を主催し、あつという間の一年だった様に感じます。その行事のたびに、各地域の皆様、各校の先生、PTA役員の方々、そして保護者の皆様のご協力を頂きました事を心より感謝申し上げます。

私達育成委員としましては、今後皆様との連携をますます深め、子ども達の地域生活を見守っていかれたらと思っています。又、広報誌発行につきまして、各校校長・教頭先生をはじめ、白石警察署生活安全課係長、菊水まちづくりセンター所長、菊水連絡協議会会長、菊水地区民生児童委員、の方々に寄稿をお願いし、お忙しい中ご協力頂きました事、心よりお礼申し上げます

広報委員

- 委員長 福山 マリ子
副委員長 内田 明子
委員 田上 幸子
委員 玉川 陽二
委員 柳沢 美奈子
アドバイザー 本田 忠男

